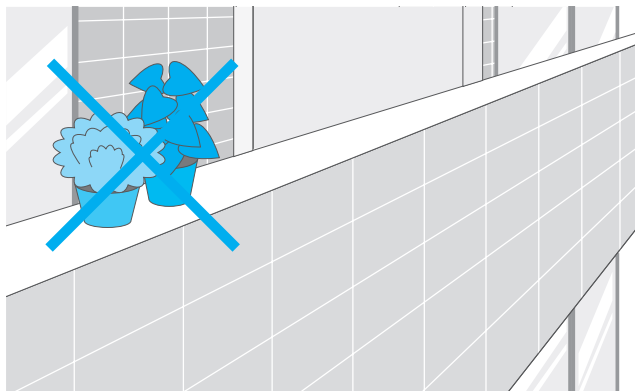


マンションでのご注意・防犯・防災



落下物や転落の事故を防ぐ

マンションという高層住宅では小さな落下物でも大きな事故につながります。たとえば植木鉢、もし下に人がいたら大変な事故につながります。万全の注意・配慮が必要です。バルコニー手摺の上に物を置いたり、手摺より高い位置に物を置かないようにしてください。日常生活の中では、特に物干

し竿・洗濯バサミ・洗濯物・お子さまのおもちゃなどにもご注意ください。また、お子さまがいらっしゃるお宅では、窓周辺やバルコニーに「踏み台」になるような物は絶対に置かないようにしてください。

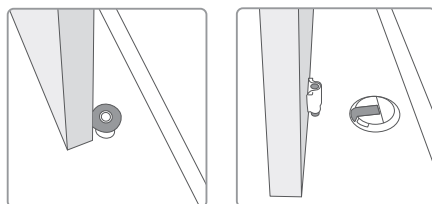
注 意

バルコニーに布団を干すことは禁止されています。詳細は管理規約をご確認いただき、記載されたルールを守りましょう。

強風の際の事故を防ぐ

リビングなどのドアのあおり止め

玄関ドアや窓を開けた際に、強風などでリビングなどのドアが急に閉まる場合があります。その際に、ドアのガラスが割れてしまうこともありますので、あおり止めをかけるように心掛けてください。



マンションの防犯

訪問販売に注意!

“給湯器用フィルターの設置”や“給湯器の定期点検”などといった不要なメンテナンスなどを行い費用を請求するいわゆる『悪質な訪問販売業者』が増えています。中には「管理会社のホウ?から来ました。」などと曖昧な説明で訪れる業者もいます。管理会社からの紹介の場合は、必ず事前に掲示板などでご案内いたします。ご発注の際は、サービスの内容やその必要性をよくご確認ください。



マンションでの“空き巣”は日中が大半

オートロックなど防犯設備のあるマンションでも、油断は禁物です。マンションでの“空き巣被害”は朝のゴミ出しやちょっとした外出などの日中が大半です。「少しの時間だから…」といった油断は大敵です。少しの時間でも玄関ドアなどの施錠は必ず行いましょう。また、「私は上階だから…」というのも大敵です。一旦マンション内に空き巣が侵入すれば、狙われるお部屋の階数は関係ありません。



知らない人を見かけたら

空き巣の大半は「じろじろ見られた」「顔を覚えられたかも知れない」「周辺住人に声を掛けられた」という理由で犯行をあきらめるそうです。何気ない普段のあいさつだけではなく、見かけない人がいたら相手の目を見てあいさつすることも防犯に大きな効果があるようです。



防災

防災訓練や消防点検は積極的に参加して協力しましょう

地震や火災などいざという際、安全・的確に行動できるように、マンションや地域で実施される「防災訓練」「消防点検」などは積極的に参加、協力をお願いいたします。